

SBS静岡健康増進センターの公開講座「聞いてなるほどいきいきライフ」の2022年度のシリーズ(全4回)がこのほど、静岡市葵区のしずぎんホール ユーフォニアで開催された。第3回の前半は、南波眼科(静岡市葵区)の南波久斌氏が「眼の成人病 白内障 緑内障について」と題して講演した内容を紹介します。<企画・制作/静岡新聞社地域ビジネス推進局>

聞いてなるほど!

# いきいきライフ

## 眼の成人病 白内障 緑内障について

公益財団法人 SBS 静岡健康増進センター  
〒422-8033 静岡市駿河区登呂 3-1-1  
電話▶054(282)1109 URL▶http://sbs-smc.or.jp

主催▶公益財団法人 SBS静岡健康増進センター、静岡新聞社、静岡放送 後援▶静岡県、(一社)静岡県医師会、(一社)静岡県歯科医師会、(公社)静岡県薬剤師会、静岡市



南波眼科 理事長

南波 久斌さん

なんば・ひさよし 医療法人社団緑泉会南波眼科理事長、眼科専門医、医学博士。1947年生まれ。65年東京大理科三類入学、72年東京大学医学部眼科教室入室、80年関東労災病院眼科部長、83年東京大医学部眼科学教室講師、91年南波眼科院長、97年から現職。

### 治療や手術で生活の質向上へ

#### り患者数多い白内障 不便なら手術検討

目の成人病の中で代表的な白内障・緑内障について述べさせていただきます。人間はさまざまな感覚を使って情報を得ていますが、そのうち、視覚で約7割から8割の情報を得ているといわれます。白内障は眼球の水晶体が濁る病気です。発症原因の1位が加齢、次いで糖尿病やぶどう膜炎、先天性、外傷などが挙げられます。わが国では年齢とともに罹患(りかん)者数も増加し、70代以上は80%以上の方が、大なり小なり白内障といわれています。ものがかすんで見える、二重に見える、まぶしくなるなどの症状が特徴的で、何年もかけてゆっくり進行します。

白内障と診断されたら、何もせず様子を見る、点眼薬を使う、手術を受けるという三つの選択肢があります。点眼薬は水晶体の濁りの進行を抑えて視力の低下を防ぎますが、白内障が治るわけではありませぬ。手術以外に視力を改善する方法は

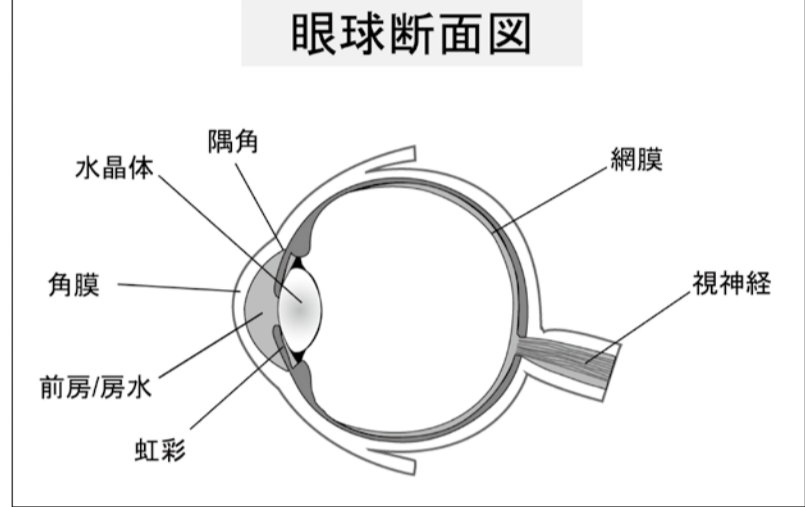
ありませんが、緊急性はありません。はっきり見たい、車の運転が怖い、本が読みにくいなど、患者さんが日常生活に支障を感じ始めたなら手術を考える時期だと思えます。手術について説明します。濁った水晶体を超音波で破碎吸引除去し、プラスチック樹脂系の眼内レンズに置き換えるもので、時間は15〜20分で済みます。痛みはほとんどなく、日帰り手術でも全く問題ありません。

眼内レンズには単焦点レンズと多焦点レンズの2種類があります。単焦点レンズは手術費用、レンズ代金が保険適用され、高額な費用はかかりません。眼内レンズには単焦点レンズと多焦点レンズの2種類があります。単焦点レンズは手術費用、レンズ代金が保険適用され、高額な費用はかかりません。

白内障は視神経が死滅し視野が狭くなって、悪化すると最終的に失明につながります。国内には数百万人以上の緑内障患者がいますが、その約8割は自覚症状もなく未治療といわれています。最近治療技術が進歩し失明する率は減りましたが、それでも失明原因となる病気の第1位に挙げられています。

緑内障は視神経が死滅し視野が狭くなって、悪化すると最終的に失明につながります。国内には数百万人以上の緑内障患者がいますが、その約8割は自覚症状もなく未治療といわれています。最近治療技術が進歩し失明する率は減りましたが、それでも失明原因となる病気の第1位に挙げられています。

白内障と診断されたら、何もせず様子を見る、点眼薬を使う、手術を受けるという三つの選択肢があります。点眼薬は水晶体の濁りの進行を抑えて視力の低下を防ぎますが、白内障が治るわけではありませぬ。手術以外に視力を改善する方法は



白内障は視神経が死滅し視野が狭くなって、悪化すると最終的に失明につながります。国内には数百万人以上の緑内障患者がいますが、その約8割は自覚症状もなく未治療といわれています。最近治療技術が進歩し失明する率は減りましたが、それでも失明原因となる病気の第1位に挙げられています。

緑内障は視神経が死滅し視野が狭くなって、悪化すると最終的に失明につながります。国内には数百万人以上の緑内障患者がいますが、その約8割は自覚症状もなく未治療といわれています。最近治療技術が進歩し失明する率は減りましたが、それでも失明原因となる病気の第1位に挙げられています。

緑内障は視神経が死滅し視野が狭くなって、悪化すると最終的に失明につながります。国内には数百万人以上の緑内障患者がいますが、その約8割は自覚症状もなく未治療といわれています。最近治療技術が進歩し失明する率は減りましたが、それでも失明原因となる病気の第1位に挙げられています。

緑内障は視神経が死滅し視野が狭くなって、悪化すると最終的に失明につながります。国内には数百万人以上の緑内障患者がいますが、その約8割は自覚症状もなく未治療といわれています。最近治療技術が進歩し失明する率は減りましたが、それでも失明原因となる病気の第1位に挙げられています。

### 白内障 まとめ

- 進行は遅く 突然失明することはない
- 定期検査と点眼治療が基本
- 日常生活で目がかすみ、不自由が出てくれば手術を受ける
- 白内障手術で多くの場合 見え方が良くなる

もう一つは隅角が閉じて進行する急性緑内障です。房水が出られないため急激に眼圧が上がって、目に痛みや吐き気が起きたりします。あわてて救急車を呼んで病院に運ばれた結果、そこで急性緑内障と判明したケースもあるほどです。

### 緑内障患者さんの 注意点

- 隅角が閉塞タイプの患者さんの場合、他科での治療や薬で緑内障が悪化することがある(全身手術、麻酔薬、睡眠薬、向精神薬、かぜ薬など)
- 患者さんは、自分が開放タイプ、閉塞タイプどちらなのかを知っておいたほうがいい



南波 久斌さんの講演は SBS ラジオ で聞いていただけます。

SBSラジオ (1404kHz/1557kHz)  
11月5日(土)  
19:00~19:30 放送